

1 議事日程

[令和4年太宰府市議会 予算特別委員会]

令和4年3月16日

午前10時00分

於 全員協議会室

- 日程第1 議案第20号 令和4年度太宰府市一般会計予算について
日程第2 議案第27号 令和4年度太宰府市一般会計補正予算(第1号)について
日程第3 議案第21号 令和4年度太宰府市国民健康保険事業特別会計予算について
日程第4 議案第22号 令和4年度太宰府市後期高齢者医療特別会計予算について
日程第5 議案第23号 令和4年度太宰府市介護保険事業特別会計予算について
日程第6 議案第24号 令和4年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について
日程第7 議案第25号 令和4年度太宰府市水道事業会計予算について
日程第8 議案第26号 令和4年度太宰府市下水道事業会計予算について

2 出席委員は次のとおりである(18名)

委員長	陶山良尚	議員	副委員長	神武綾	議員
委員	タコスキッド	議員	委員	馬場礼子	議員
〃	今泉義文	議員	〃	森田正嗣	議員
〃	宮原伸一	議員	〃	入江寿	議員
〃	木村彰人	議員	〃	徳永洋介	議員
〃	船越隆之	議員	〃	堺剛	議員
〃	笠利毅	議員	〃	原田久美子	議員
〃	小島真由美	議員	〃	長谷川公成	議員
〃	橋本健	議員	〃	門田直樹	議員

3 欠席委員は次のとおりである

なし

4 太宰府市議会委員会条例第18条により説明のため出席した者の職氏名(10名)

市民生活部長	中島康秀	健康福祉部長	田中縁
都市整備部長	高原清	納税課長	大谷賢治
人権政策課長兼 人権センター所長	河野貴之	国保年金課長	山口辰男
介護保険課長	立石泰隆	高齢者支援課長	行武佐江
上下水道課長	田中潤一	上下水道施設課長	古賀良平

5 職務のため委員会に出席した事務局職員の職氏名(4名)

議会事務局長	木村幸代志	議事課長	花田善祐
書記	平田良富	書記	岡本和大

再開 午前10時00分

~~~~~ ○ ~~~~~

○委員長（陶山良尚委員） 皆さん、おはようございます。

ただいまから休会中の予算特別委員会を再開します。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第3 議案第21号 令和4年度太宰府市国民健康保険事業特別会計予算について

○委員長（陶山良尚委員） 日程第3、議案第21号「令和4年度太宰府市国民健康保険事業特別会計予算について」を議題とします。

お諮りします。

審査の都合上、歳出から進めたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 異議なしと認めます。

直ちに審査に入ります。

236ページを開けてください。

1款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 2目団体負担金について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） そうしましたら、2項徴税费、1目賦課徴収費について、次のページまでですね、質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 3項運営協議会費、1目運営協議会費について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次のページ、240ページですね、2款保険給付費、1項療養諸費、これは1目一般被保険者療養給付費、2目退職被保険者等療養給付費、3目一般被保険者療養費、4目退職被保険者等療養費、5目審査支払手数料、5目まで質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 続きまして、2項高額療養費、これは1目、2目、取りあえず2目まで質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次のページですね、3目の一般被保険者高額介護合算療養費及び4目まで質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、3項移送費、1目一般被保険者移送費、2目退職被保険者等移送費について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、4項出産育児諸費、1目出産育児一時金、2目支払手数料について質疑はありませんか。

長谷川委員。

○委員(長谷川公成委員) 2款4項1目出産育児一時金なんですが、前年度よりも多少減額になっているんですが、やはり出産児が少ないということでの見通しで減額でよろしいですかね。

○委員長(陶山良尚委員) 国保年金課長。

○国保年金課長(山口辰男) 委員おっしゃるとおり、お見込みのとおりでございまして、なかなか出生数が伸びてないということで、令和2年度の決算及び令和3年度の現状の部分から見て、令和4年度のほうの金額のほうを計上させていただいております。

以上でございます。

○委員長(陶山良尚委員) ほかにはありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、次に行きます。

244ページですね、5項の葬祭諸費、1目葬祭費について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、6項傷病手当金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、3款国民健康保険事業費納付金、1項医療給付分ですね。これは1目、2目併せて質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、次のページですね、246ページ、2項後期高齢者支援金等分について、1目、2目、質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、3項介護納付金分ですね、1目介護納付金分について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、4款共同事業拠出金、1項の共同事業拠出金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、5款ですね、1項特定健康診査等事業費、248ページまでですね、質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、2項保健事業費ですね、1目、2目併せて質疑はありませんか。

橋本委員。

○委員（橋本 健委員） はり・きゅう助成費についてお尋ねしたいんですが、579万3,000円と昨年より100万円ぐらいアップしているんですが、理由をお聞かせください。

○委員長（陶山良尚委員） 国保年金課長。

○国保年金課長（山口辰男） お答えいたします。

この増の理由としましては、いわゆるコロナ禍が始まりまして、特にはり・きゅう、人と接触して施術を行うということで、コロナ禍になりましてかなり減ってございましたけれども、昨今だんだんとワクチン接種等も進み、それから受療される方がだんだんと戻ってこられているといたしますか、増えてきているということで、令和4年度またさらに増えていくんじゃないかということ想定しまして、この額の増額の計上をさせていただいております。

以上でございます。

○委員長（陶山良尚委員） 橋本委員。

○委員（橋本 健委員） 分かりました。

それで、このはり・きゅうの助成制度について説明をお願いしたいんですが、よろしく願います。

○委員長（陶山良尚委員） 国保年金課長。

○国保年金課長（山口辰男） こちら、はり・きゅうの制度につきましては、筑紫地区でこの協議会をしておりまして、筑紫地区の中ではり・きゅう師会さん等との協議を進めながら協定金額を結んでおります。1術と2術というふうに分かれておりまして、1術が1回当たり単価が負担するのが650円、それから第2術のほうが770円という形で設定をさせていただきまして、月に10回までという形で制限をさせていただいております。

制度的には、必要な方が窓口にお越しいただいて、はり・きゅう受療証を申請をしていただきまして、これを交付をし、施術所に提出していただくことで、これの適用を受けられるというふうな流れになっております。

以上でございます。

○委員長（陶山良尚委員） 橋本委員。

○委員（橋本 健委員） これは自己負担金の一部を助成してくれるという、さっきお話がありました650円とか770円、これ知らない人が多いと思うんですね、結構。これはもうちょっとPRといたしますか、あるいは周知、こういった形で市政だよりでお知らせするという事はできませんか。

○委員長（陶山良尚委員） 国保年金課長。

○国保年金課長（山口辰男） 委員ご提案につきましては、今後ホームページ及び広報紙等でこちらのほう周知を図ってまいりたいと思います。

以上でございます。

○委員長（陶山良尚委員） ほかに。

小島委員。

○委員（小島真由美委員） ちょっと戻らせてもらっていいですか、申し訳ないです。

○委員長（陶山良尚委員） はい。

○委員（小島真由美委員） 249ページの12委託料で未受診者の勧奨業務委託料なんですけれども、この特定健診についての健診率が、このコロナの中でどうなっているかというのが1つ。

それから、勧奨については、要するに特定疾患を持っていらっしゃる方たちとかについてと、一般の方で未受診の方というところの立て分けがあるのかどうかとか、この勧奨の仕方についてもちょっと教えてください。

○委員長（陶山良尚委員） 249ページ、12の委託料のところですね。

国保年金課長。

○国保年金課長（山口辰男） まず、1点目の今の受診率、コロナ禍になってからの受診率のお尋ねの件ですけれども、基本的に福岡県内とか全国的にも受診率が減っているという部分は数字のほうに表れております。ただ、本市におきましては何とか受診率を上げるための勧奨の業務委託をしているということで、他市に比べまして受診率の低下はそこまでありませんでした。

実際の受診率なんですけれども、平成30年度がコロナ禍になる前が32.2%、令和元年度が32.4%、令和2年度につきましては、ちょうどコロナ禍真っ最中でございますけれども、それでも31.8%と、何とか、少し下がりましたが、他市町に比べては維持をさせていただいたというふうに考えております。

○委員長（陶山良尚委員） 小島委員。

○委員（小島真由美委員） ありがとうございます。歯科の健診、歯周病等の健診、これ最近ちょっと初めていただいた内容じゃなかったかなと思っているんですが、これについても若干説明をお願いしたいんですが。

○委員長（陶山良尚委員） 国保年金課長。

○国保年金課長（山口辰男） 歯科健診につきましては、令和元年度から事業を開始させていただきました。その中で、まず令和元年度は特定健診等の受診結果によって、これは歯科健診を受けていただいたほうがいいという方を抽出させていただいて、ご案内を差し上げたところでございます。その時点での対象者が、令和2年度が203人いらっしゃいまして、そのうち受診していただいた方が23名、割合にして11.3%となっております。令和3年度、一番最新の部分でございますが、対象者が230名、これに対して現在受診していただいた方が45名ということで、割合にして19.6%となっております。また、令和3年度からは年齢を定めまして、節目の受診のほうを追加でさせていただいておりますが、こちら令和3年度直近ですが、対象者が1,080人、そのうち受診していただいた方が93名で、率にして8.6%というふうな形になっております。

○委員長（陶山良尚委員） 小島委員。

○委員（小島真由美委員） やっぱり歯については、なかなか受診がまだ増えてきてないというよ

うなこともあるんですが、ここに対してもやっぱり受診勧奨というのは入ってくるんですか。

○委員長（陶山良尚委員） 国保年金課長。

○国保年金課長（山口辰男） 今現状では、この歯科健診に関しての受診勧奨等というのは実際行っておりませんが、この受診の率を見ますと、まだまだ周知が足りないというふうに考えておりますので、勧奨も含めた上で、どういうことができるかということをご今後考えてまいりたいというふうに考えております。

以上でございます。

○委員長（陶山良尚委員） 小島委員。

○委員（小島真由美委員） おっしゃるとおりです。やっぱり歯から全身がというようなことで、この歯科健診をしていただくようお願いをいたしました。それで、せっかく始めた内容ですので、また受診率についてもよろしくお願ひ申し上げます。

以上です。

○委員長（陶山良尚委員） それでは、戻りまして、2項保健事業費についてほかに質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、次のページですね。250ページ、6款基金積立金、1項基金積立金について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、7款1項公債費、1目利子について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは8款諸支出金、1項償還金及び還付加算金、これは1目、2目併せて質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、252ページ、9款予備費、1項予備費、1目予備費について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 以上で歳出の審査を終わります。

次に、226ページ、歳入に入ります。

1款国民健康保険税、1項1目一般被保険者国民健康保険税について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、2目退職被保険者等国民健康保険税について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、228ページ、2款国庫支出金、1項国庫補助金、1目災害等臨時特例補助金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、3款県支出金、1項県負担金・補助金、1目保険給付費等
交付金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 続いて、2項財政安定化基金交付金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、次のページ、230ページですね、4款財産収入、1項財産
運用収入、1目利子及び配当金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、5款繰入金、1項一般会計繰入金、1目一般会計繰入金に
ついて質疑はありませんか。

神武副委員長。

○副委員長(神武 綾委員) 未就学児均等割保険税繰入金406万5,000円なんですけれども、国の
施策が変わるということで入ってきている繰入金だと思っただけなんですけれども、太宰府市が国が進
める前に一足早くこの制度を令和3年度行ってきたんですけれども、その部分を国がスライド
して行うことになっていますので、50%、半額の負担減になるんですけれども、今まで見てき
た市の負担分をそのままスライドさせて、未就学児については全額負担にというような検討は
されていますでしょうか。

○委員長(陶山良尚委員) 国保年金課長。

○国保年金課長(山口辰男) まず、こちらの未就学児の5割軽減、減額でございますが、令和4
年度から国の制度になるということが令和3年度に入る前の直前で分かりましたものではな
ら、この時点で、では子育て支援の関係等で、令和4年度から国の制度になるのであれば、令
和3年度から先行してやろうという形で、その時点で令和3年度は実施をして、令和4年度か
ら国の制度を活用するという形で始めたものですから、令和3年度独自の部分を、それをまた
改めて国の制度が入る上にプラスして継続してやるという部分は、その時点では想定をしてお
りませんでした。ですので、基本的に単年度、令和3年度単年度事業という考え方を持ってお
りましたので、これをまた継続して上乗せでやるという部分については、検討を行ってはお
りません。

以上でございます。

○委員長(陶山良尚委員) 神武副委員長。

○副委員長(神武 綾委員) 均等割、その50%半額軽減で喜ばれた世帯も多かったもので、ぜひ検
討していただきたいと思います。実績としては、この前の環境厚生常任委員会の中でも、負
担分が460万円ぐらいというようなお話もありましたので、ぜひ前向きに検討を、単年度では
なくて継続でしていただけるように、今後検討をお願いしたいと思います。要望です。

○委員長(陶山良尚委員) 木村委員。

○委員（木村彰人委員） 国保会計が県に窓口一本化されたことによって、見方がちょっと私、再確認なんですけれども、従来はずっと国保会計は赤字だったんですよ。そこら辺で、その赤字が解消されたわけではないんで、これ見方ですけれども、これ繰入金としては一般会計から繰入れ、6億6,900万円繰入れしているんですけれども、これが純粹に今までの赤字補填というふうに考えてよろしいのでしょうか。

○委員長（陶山良尚委員） 国保年金課長。

○国保年金課長（山口辰男） こちらの一般会計繰入金でございますけれども、基本的にこちらの繰入金は法定繰入れですね、国が認めた法定繰入れとなっております、本市の赤字補填に係る部分については入っておりません。

○委員長（陶山良尚委員） 木村委員。

○委員（木村彰人委員） 法定繰入れというのは分かりますけれども、これ国保自体が、皆さん全てが入っているわけではないというところで、そこら辺で一般会計のほうから法定繰入れといっても、これを入れるということ自体がちょっと公平性とかというところが問題があったのかなという気がするんですけれども、これについては、例えばこれを圧縮する方向で、最終的には国保税の値上げとかというふうなことかもしれませんけれども、そういうこれを圧縮するというような考えはちょっとおかしいのでしょうかね。

○委員長（陶山良尚委員） 国保年金課長。

○国保年金課長（山口辰男） 国の法定で決まっておりますので、市独自でこれを圧縮するというところでいきますと、今度は国保特会のほうの純然たるところから皆さんの部分の支出を、特に国保被保険者に対しての支出になるんですけれども、やはり応分の負担を求めないといけなくなると。ただ、国保の実態として、低所得者の方が相当に多いということで、これ以上の負担はなかなか求めることは難しいのではないかとということで、国の制度でこの法定としての繰入れを認めてある部分になりますので、今後これは継続をしまいたいというふうにご考えております。

○委員長（陶山良尚委員） 木村委員。

○委員（木村彰人委員） じゃあ、そしたら、国保全体の話になるんですけれども、太宰府市の場合は赤字が続いていたんですけれども、それが県に一本化された。県全体のこの国保事業自体が健全にうまく運営されているのかをちょっと確認したいんですが。

○委員長（陶山良尚委員） 国保年金課長。

○国保年金課長（山口辰男） 国保の県の運営自体ですけれども、ちょっと細かいところは私のほうもまだ県のほうにその辺の部分聞いたこともありませんので、この場ではちょっとお答えができないというところでご勘弁いただきたいというふうに思います。

○委員長（陶山良尚委員） よろしいですかね。

ほかにはありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、次のページ、232ページですね、6款繰越金、1項1目前年度繰越金について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、7款諸収入、1項延滞金・加算金及び過料、1目、2目併せて質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、2項雑入、取りあえず1目、2目、3目、次のページ、4目、5目雑入まで併せて質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 以上で歳入の審査を終わります。

次に、254ページから256ページですね、そこまでの給与費明細書について質疑はありませんか。

よろしいですかね。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、次に258ページ、259ページの債務負担行為関係の調書について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、歳入歳出全般について、また質疑漏れがあればお受けしたいと思えますけれども、質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 以上で質疑を終わります。

これから意見交換を行います。

意見交換はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） これで意見交換を終了します。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） これで討論を終わります。

採決を行います。

議案第21号「令和4年度太宰府市国民健康保険事業特別会計予算について」、原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

（全員挙手）

○委員長（陶山良尚委員） 全員挙手です。

よって、議案第21号は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

〈原案可決 賛成17名、反対0名 午前10時24分〉

○委員長（陶山良尚委員） 以上、本会議において報告します。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第4 議案第22号 令和4年度太宰府市後期高齢者医療特別会計予算について

○委員長（陶山良尚委員） 日程第4、議案第22号「令和4年度太宰府市後期高齢者医療特別会計予算について」を議題とします。

お諮りします。

審査の都合上、歳出から進めたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 異議なしと認めます。

直ちに審査に入ります。

270ページですね、1款総務費、1項1目一般管理費について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 2目広域連合負担金について質疑はありませんか。

堺委員。

○委員（堺 剛委員） すみません、一般管理費も委員長よろしいですか。一般管理費と広域連合、2つ質問がありますものですから。

○委員長（陶山良尚委員） どうぞ。

○委員（堺 剛委員） すみません。一般管理費につきましては、細目002庶務関係費の11役務費、郵便料、これ400万円ぐらい上がってきておまして、今回の負担割合の分のこの点のご説明と、広域連合負担金の中で18番のこの金額が7,000万円ほど上がってきているわけですが、聞きたいことは、後期高齢におかれましては、これからずっと増額が伸びていくのか、それともどこかでピーク、2025の課題がありますので、どういう見通しなのか、市の見解を求めたいと思います。

○委員長（陶山良尚委員） 国保年金課長。

○国保年金課長（山口辰男） お答えいたします。

まず、1点目の郵便料に係るところのいわゆる2割負担への変更の部分なのかということなんですけれども、令和4年10月から後期高齢者医療の負担割合の変更が施行されることになっております。この分につきまして、まず通常どおり一旦保険証のほうを皆さんにお送りするわけなんですけれども、こちらのほうが10月1日施行となっておりますので、当初分は皆さん9月30日まで有効の保険証をまずお送りして、その後、10月1日から以降の部分の保険証については、皆さん全部負担割合を見直した上で、再度もう一度お送りするというので、大体郵便料については今年度2倍の額を計上させていただいております。この増額部分につきましては、全額10分の10、国庫から補填されるということになっております。

流れとしましては、大体令和4年9月下旬頃にまず保険証をお送りしまして、その後、今度

は令和4年10月になりまして事前申請という案内を送るんですけども、要はこれから令和4年10月1日から3か年間、2割負担になられた方に対する緩和措置というのがございまして、今まで1割ご負担されてあった部分に上限3,000円を加えたところが、それぞれ1医療機関における支払いの上限という形になります。その場合に、高額療養費のような流れで、限度額、上限額を超えた部分をお支払いされた場合は、その部分について、この事前申請を出しておられた場合には、その登録口座のほうに差額分をお返しするという手続と、事務処理となっております。それが3か年間の診療分について適用される緩和措置となるというふうになっております。

お尋ねの2点目の広域連合負担金の増なんですけれども、今現在、現時点での見込みでございますが、令和3年度は約970名が後期高齢者医療のほうに加入されたわけなんですけれども、令和4年度、令和5年度、令和6年度と1,200人を超える方がそれぞれ各年度、後期高齢者医療のほうに移られるということで、大体3年で3,600名以上の方が移行される。令和7年度になりますと約1,100名弱という形で、ここで、なので、今後3年が一番ピークのところだと想定されております。その間は、どうしても広域連合負担金という部分については増えていくというふうに想定をしております。

以上でございます。

○委員長（陶山良尚委員） ほかにはありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、次に行きます。

2項徴収費、1目賦課徴収費について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、2款諸支出金、1項償還金及び還付加算金、1目保険料還付金、併せて次のページの2目還付加算金について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、2項繰出金、1目一般会計繰出金について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、3款予備費、1項1目予備費について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 以上で歳出の審査を終わります。

次に、266ページの歳入に入ります。

1款保険料、1項後期高齢者医療保険料、1目、2目併せて質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、2款使用料及び手数料、1項1目手数料について質疑はあ

りませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、3款繰入金、1項1目一般会計繰入金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、4款諸収入、1項1目延滞金及び2目過料について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、268ページ、2項償還金及び還付加算金、1目、2目併せて質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、3項雑入、1目、2目、これも併せて質疑はありませんか。

長谷川委員。

○委員(長谷川公成委員) 雑入なんですけれども、何か一気に増えているんですけれども、この理由を教えてください。

○委員長(陶山良尚委員) 国保年金課長。

○国保年金課長(山口辰男) お答えいたします。

ここの雑入分につきましては、令和4年10月から実施されます負担割合の変更に關しまして、ここは特別調整交付金扱いという形で、2割負担分の郵便料、2割で2回送る部分の1回分の郵便料が、ここが広域連合のほうから交付金という形で入ってくるようになっておりますので、こちらの雑入のほうにその額を計上させていただいております。

以上でございます。

○委員長(陶山良尚委員) ほかにありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、5款繰越金、1項1目繰越金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 以上で歳入の審査を終わります。

次に、274ページから276ページまでの給与費明細書について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、歳入歳出全般について、また質疑漏れ等はありませんか。  
神武副委員長。

○副委員長(神武 綾委員) すみません、歳入の部分で、266ページの1目、2目に係るところだと思っておりますけれども、令和4年10月から2割負担が始まるということで、その分の保険料

に影響する部分というのはあるのでしょうか。

○委員長（陶山良尚委員） 国保年金課長。

○国保年金課長（山口辰男） こちらのほうは、今のところ保険料のほうの算定には入っておりません。

以上でございます。

○委員長（陶山良尚委員） 神武副委員長。

○副委員長（神武 綾委員） 前年度に比べてこの保険料が増額になっているんですけども、これはもうその対象人数が増えるということでの増額ということではよろしいのでしょうか。

○委員長（陶山良尚委員） 国保年金課長。

○国保年金課長（山口辰男） お見込みのとおりでございます。

○委員長（陶山良尚委員） ほかにはありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 以上で質疑を終わります。

これより意見交換を行います。

ご意見はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） これで意見交換を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） これで討論を終わります。

採決を行います。

議案第22号「令和4年度太宰府市後期高齢者医療特別会計予算について」、原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

（全員挙手）

○委員長（陶山良尚委員） 全員挙手です。

よって、議案第22号は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

〈原案可決 賛成17名、反対0名 午前10時35分〉

○委員長（陶山良尚委員） 以上、本会議において報告します。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第5 議案第23号 令和4年度太宰府市介護保険事業特別会計予算について

○委員長（陶山良尚委員） 日程第5、議案第23号「令和4年度太宰府市介護保険事業特別会計予算について」を議題とします。

お諮りします。

審査の都合上、歳出から進めたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 異議なしと認めます。

直ちに審査に入ります。

まず、保険事業勘定の歳出、296ページ、1款総務費、1項1目一般管理費について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 2目連合会負担金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、2項徴収費、1目賦課徴収費について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、続けて298ページですね、3項介護認定審査会費、1目介護認定審査費について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 2目介護認定調査費について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 続きまして、300ページですね、4項趣旨普及費、1目趣旨普及費について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 5項の運営協議会費について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、2款保険給付費、1項介護サービス等諸費ですね、1目の居宅介護サービス給付費について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 2目の特例居宅介護サービス給付費について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 3目地域密着型介護サービス給付費について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 続きまして、302ページですね。これはまとめていきますね。4目の特例地域密着型介護サービス給付費から、取りあえず8目の居宅介護住宅改修費まで質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、304ページ、併せて介護サービス等諸費の中で、9目居宅介護サービス計画給付費、10目併せて質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長（陶山良尚委員） それでは、2項介護予防サービス等諸費、取りあえずこれも1目、2目、取りあえずここまで併せて質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、306ページ、3目の地域密着型介護予防サービス給付費から、次のページ、8目の特例介護予防サービス計画給付費まで併せて質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、3項その他諸費について、1目審査支払手数料について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、4項高額介護サービス等費、これは310ページまででございますけれども、1目、2目併せて質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、5項高額医療合算介護サービス等費、これも1目、2目併せて質疑はありませんか。

森田委員。

○委員（森田正嗣委員） お尋ねいたします。

高額医療合算介護サービス費は、介護施設で医療を受けた場合に、一定限度の負担額を超えた分について、後で還付していただけるというようなシステムだというふうに理解しておりますが、前年度に比べますとかなり減額ということが1つ、そのことのご説明をお願いしたいということと、それから、これとちょうど裏腹の関係で、医療関係で介護を受けた場合に、やはり限度額を超えた場合に戻すというシステム、これは国民健康保険のほうの規定の中にございますけれども、そちらのほうの利用というのは数字上ではあまり目立っていないような気がいたしますけれども、利用としてどちらの方が多いのかということで結構ですので、そのご見解をお示してください。

○委員長（陶山良尚委員） 介護保険課長。

○介護保険課長（立石泰隆） こちらの高額医療合算介護サービス費は、介護で医療を使ったということではなくて、医療保険と介護保険の自己負担額が一定額を超えた場合に給付されるものになりますので、介護で医療を使った分、医療のほうで介護を使った分という分け方ではございません。

これが前年の8月から7月、前年の分の精算をされた形で翌年度に給付という形を取らせてもらっていますので、見解的にはちょっと制度が違う内容になっております。どちらが多いかというのは、すみません、ちょっと詳しい数字のほうを把握しておりません。

○委員長（陶山良尚委員） 森田委員。

○委員（森田正嗣委員） 私のほうが誤解というより、ちょっと言い方を間違ったようですがけれども、つまり介護保険と医療保険と使って、その分の合算が一定限度自己負担を超えた場合に還

付されるという形でもよろしいかと思うんですが、そうしますと、いわゆる国民健康保険のほうで使われている、名称が少し違うようですけども、それとの差というのはどういうことなんでしょうか。

○委員長（陶山良尚委員） 介護保険課長。

○介護保険課長（立石泰隆） それぞれに限度額が、合算した状態でそれぞれに医療保険の分の上限と介護保険の上限が定められますので、それを越えた部分で、介護保険の相当分を超えた分を、こちらの介護保険の高額医療合算介護サービス費で支給をさせていただいているということになります。

以上です。

○委員長（陶山良尚委員） ほかにありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、続けていきます。

6項特定入所者介護サービス等費、取りあえず1目について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、312ページ、2目の特例特定入所者介護サービス費から4目まで併せて質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、3款地域支援事業費、1項介護予防・生活支援サービス事業費、1目について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、312ページ、2目の介護予防ケアマネジメント事業費について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、2項一般介護予防事業費、1目、次の316ページまで質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、3項包括的支援事業・任意事業費、1目包括的支援事業費、次のページまで質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、2目任意事業費について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、320ページですね、4項その他諸費、1目審査支払手数料、次のページまでですね、質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、4款諸支出金、1項償還金及び還付加算金、1目、2目併

せて質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、2項繰出金、1目介護サービス事業勘定繰出金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、5款基金積立金、1項基金積立金、1目介護給付費準備基金積立金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、6款予備費、1項1目予備費について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 以上で歳出の審査を終わります。

次に、286ページまで戻っていただきまして、歳入に入ります。

1款保険料、1項1目第1号被保険者保険料について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、2款使用料及び手数料、1項1目総務手数料について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、3款国庫支出金、1項1目介護保険費負担金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、2項国庫補助金、1目の調整交付金から2目、3目併せて質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 次のページ、288ページ、同じく国庫補助金、4目の地域支援事業交付金から8目まで併せて質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、4款支払基金交付金、1項支払基金交付金、1目、2目併せて質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、5款県支出金、1項県負担金で1目介護給付費負担金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、2項県補助金、1目地域支援事業交付金(総合事業)について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは次のページ、2目、3目併せて質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、6款財産収入、1項1目利子及び配当金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、7款繰入金、1項一般会計繰入金、1目介護給付費繰入金から6目まで併せて質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、292ページ、2項基金繰入金、1目、質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、8款繰越金、1項1目繰越金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 9款諸収入、1項延滞金・加算金及び過料、1目について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 2項1目預金利子について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、3項雑入、次のページまで雑入がありますけれども、質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 以上で歳入の審査を終わります。

次に、介護サービス事業勘定について、歳入歳出一括して質疑を行います。

事項別明細書336ページからの歳入及び338ページからの歳出について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、保険事業勘定、介護サービス事業勘定の歳入歳出全般について質疑はありませんか。

小島委員。

○委員(小島真由美委員) すみません、ちょっと質疑漏れが。

○委員長(陶山良尚委員) 大丈夫ですよ。

○委員(小島真由美委員) いいですか。321ページ、紙おむつの給付費なんですけれども、今何人ぐらいで、人数的には増えている状況なんのでしょうか、それとも居宅というか、自宅で見られている方が減っている状況なのか、その辺の状況を教えていただきたいのと、もう一つすみ

ません、319ページの在宅医療のこの医療機関というのは、今何件ぐらい本市のほうで、これも在宅医療の医療機関が増えているのか、現状維持なのか、その辺も教えてください、すみません。

○委員長（陶山良尚委員） 高齢者支援課長。

○高齢者支援課長（行武佐江） まず、紙おむつの件ですけれども、今登録者数は455人です。極端に増えたりとか減ったりとかはしておりません。紙おむつを支給されてある方でも、病院に入られたりとかされた場合は対象から外れますので、大きく数字が変わったりとかはしておりません。

以上です。

それからもう一つ、319ページの在宅医療・介護連携推進事業費の件ですね。こちらのほう、すみません、医療機関の件数まではちょっと数字を把握しておりませんが、この事業が医療と介護の両方が必要な高齢者のために、筑紫地区5市が筑紫医師会に委託をお願いしている事業です。医療機関と介護事業所が情報を共有して、自宅で生活される高齢者を支える仕組みづくりをやっております。

以上です。

○委員長（陶山良尚委員） 小島委員。

○委員（小島真由美委員） いいです。

○委員長（陶山良尚委員） いいですか。

ほかに質疑はありませんか。

船越委員。

○委員（船越隆之委員） 321ページの002、12委託料の行方不明高齢者等の家族支援サービス事業委託料、これどこにどの委託しているのか、ちょっと私が知らないもので、教えてください。

○委員長（陶山良尚委員） 高齢者支援課長。

○高齢者支援課長（行武佐江） 002の家族介護支援事業費の中の行方不明高齢者家族支援サービス事業の委託料の件ですけれども、委託しているのはセコムさんです。ガラケーの電話よりちょっと小さいぐらいの端末を高齢者の方が持ち歩いて、外出されたら、もしどちらかに行方が分からなくなったときも、GPSの機能で家族の携帯から探せるという仕組みになっております。

以上です。

○委員長（陶山良尚委員） 船越委員。

○委員（船越隆之委員） それではそしたら、当事者に携帯のあれを貸しているということですかね。家族に貸しているんですか、その当事者に貸しているんですか。

○委員長（陶山良尚委員） 高齢者支援課長。

○高齢者支援課長（行武佐江） お申込みをされる方なので、ご本人が申込みされればご本人になるんですけれども、端末の機械というのは、65歳以上で行方不明になる可能性がある高齢者に

対してとなっております。いらっしゃらなくなったりして問合せをしたりとか、そういう料金は家族の方に負担していただいております。

以上です。

○委員長（陶山良尚委員） よろしいですか。

ほかに質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 以上で歳入歳出予算の質疑を終わります。

次に、282ページ、第3表債務負担行為について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、326ページから328ページまでの給与費明細書について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、330ページ、331ページの債務負担行為関係の調書について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 以上で質疑を終わります。

これより意見交換を行います。

ご意見はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） これで意見交換を終了します。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） これで討論を終わります。

採決を行います。

議案第23号「令和4年度太宰府市介護保険事業特別会計予算について」、原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

（全員挙手）

○委員長（陶山良尚委員） 全員挙手です。

よって、議案第23号は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

〈原案可決 賛成17名、反対0名 午前10時55分〉

○委員長（陶山良尚委員） 以上、本会議において報告します。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第6 議案第24号 令和4年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について

○委員長（陶山良尚委員） 日程第6、議案第24号「令和4年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業

特別会計予算について」を議題とします。

お諮りします。

審査の都合上、歳出から進めたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 異議なしと認めます。

直ちに審査に入ります。

354ページ、355ページです。

それでは、1款総務費、2款基金積立金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 以上で歳出の審査を終わります。

次に、350ページ、歳入に入ります。

1款財産収入、1項1目利子及び配当金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 2款繰入金、1項1目一般会計繰入金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 3款繰越金、1項1目繰越金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 4款償還金、1項償還金、1目、2目、取りあえずそこまで併せて質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、352ページ、同じ1項償還金、3目、4目併せて質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 以上で歳入の審査を終わります。

それでは、歳入歳出全般について、質疑漏れ等を含めて質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 以上で質疑を終わります。

意見交換を行います。

意見はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) これで意見交換を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) これで討論を終わります。

採決を行います。

議案第24号「令和4年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について」、原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

(全員挙手)

○委員長(陶山良尚委員) 全員挙手です。

よって、議案第24号は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

(原案可決 賛成17名、反対0名 午前10時59分)

○委員長(陶山良尚委員) 以上、本会議において報告します。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第7 議案第25号 令和4年度太宰府市水道事業会計予算について

○委員長(陶山良尚委員) それでは、日程第7、議案第25号「令和4年度太宰府市水道事業会計予算について」を議題とします。

ページ順に審査を行います。

まず、1ページ及び2ページについて質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 次に、4ページから8ページまでの収益的収入及び支出について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 次に、9ページから10ページの資本的収入及び支出について質疑はありませんか。

木村委員。

○委員(木村彰人委員) 10ページですね。これが浄水施設費の中で浄水施設改良工事、これかなり金額が多い、大きいものが上がっております。10億円と上がっておりますけれども、この内容をちょっと詳しくご説明いただきたいんですが。

○委員長(陶山良尚委員) 上下水道施設課長。

○上下水道施設課長(古賀良平) おはようございます。じゃあ、私のほうからお答えをさせていただきます。

この分に関しましては、令和3年から令和4年にかけて債務負担行為を取りまして、松川浄水場の老朽化した施設の改良工事を行う予定にしております。工事の内容といたしましては、浄水場の老朽化したポンプ、バルブ等の機械設備と制御盤や監視施設などの電気施設の更新などを予定しております。

以上でございます。

○委員長(陶山良尚委員) 木村委員。

○委員(木村彰人委員) 関連して、工事請負費の中で、これは配水管布設工事、これ布設替え工事なんですけれども、以前からご説明いただいておりますアセットマネジメントに基づき、着々

と布設替えをされているんだと思うんですが、ちなみにこれ延長ですね、大体年間、毎年上がってきていますけれども、何mぐらいやっていけば、これ安定的に布設替えが行われるのかというそこら辺をちょっと教えていただきたいんですが。

○委員長（陶山良尚委員） 上下水道施設課長。

○上下水道施設課長（古賀良平） 管全体の延長が約330kmございまして、アセットマネジメントでは50年で布設替えをするということとして、年間約6km程度必要というふうな計算が上がっておりますけれども、来年度は布設替えを予定しているのが約1kmでございまして、これは場所によって管渠の大小がございまして、そういうふうには今回はやっておりますし、また先ほど言いましたように、浄水場の施設工事のほうに結構お金を取りますものですから、そういった形で管更生のほうはちょっと距離が短くなっております。

以上でございます。

○委員長（陶山良尚委員） よろしいですね。

ほかにはありませんか。

よろしいですかね。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、次に11ページの水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、12ページから15ページまでの給与費明細書について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、16ページの債務負担行為に関する調書について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、17ページから19ページまでの令和3年度水道事業予定損益計算書及び水道事業予定貸借対照表について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、20ページから22ページまでの令和4年度水道事業予定損益計算書及び水道事業予定貸借対照表について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、23ページ、24ページの注記について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 以上で質疑を終わります。

それでは、意見交換を行います。ご意見はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 意見交換を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） これで討論を終わります。

採決を行います。

議案第25号「令和4年度太宰府市水道事業会計予算について」、原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

（全員挙手）

○委員長（陶山良尚委員） 全員挙手です。

よって、議案第25号は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

〈原案可決 賛成17名、反対0名 午前11時05分〉

○委員長（陶山良尚委員） 以上、本会議において報告します。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第8 議案第26号 令和4年度太宰府市下水道事業会計予算について

○委員長（陶山良尚委員） 日程第8、議案第26号「令和4年度太宰府市下水道事業会計予算について」を議題とします。

ページ順に審査を行います。

1ページ及び2ページについて質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、4ページから7ページまでの収益的収入及び支出について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、8ページから10ページまでの資本的収入及び支出について質疑はありませんか。

木村委員。

○委員（木村彰人委員） 9ページの委託料、その中でカメラ調査業務委託料、それとその下の工事請負費の中でマンホール蓋改良工事とありますけれども、水道工事についてはアセットマネジメントに基づき更新していきますというお話は受けておりますけれども、下水道のほうはまだそういうアセットマネジメント的なお話がないので、恐らくまだ調査をする段階なのかなと思うんですけれども、これからの見通しについて分かる範囲でお答えください。

○委員長（陶山良尚委員） 上下水道施設課長。

○上下水道施設課長（古賀良平） 下水道の場合は、下水道のストックマネジメント計画というのを作成しております。それに基づいて老朽管とかカメラで調査をいたしまして、経過年数や重要性により優先順位をつけて、古いマンホール等や腐食等で劣化のあるものについて更新を



していくようにしております。

以上でございます。

○委員長（陶山良尚委員） 木村委員。

○委員（木村彰人委員） そしたら、まだマンホールとか管渠とか、そこら辺の敷設替えまではいくほどでもないということなんですかね。

○委員長（陶山良尚委員） 上下水道施設課長。

○上下水道施設課長（古賀良平） マンホール等は、令和4年度の予算でいきますと、約240か所ぐらいの更新を予定はいたしております。

以上でございます。

○委員長（陶山良尚委員） よろしいですか。

ほかには質疑はありませんか。

長谷川委員。

○委員（長谷川公成委員） 申し訳ございません、6ページなんですけれども、協議会で説明もあったんですけども、印刷製本費のマンホールカード、これは来年度の予算で作られるということで、3種類マンホールを今回新しくして、そのカード、大体1つのマンホールにつき何枚ぐらいを予定してあるのか教えてください。

○委員長（陶山良尚委員） 上下水道課長。

○上下水道課長（田中潤一） 1つにつきまして4,000枚を予定しております。

○委員（長谷川公成委員） じゃあ、1万2,000枚。

○上下水道課長（田中潤一） そうですね。

○委員（長谷川公成委員） 分かりました。

○委員長（陶山良尚委員） ほかにありませんか。

船越委員。今のところですかね、今の。

○委員（船越隆之委員） そうそう、同じところ。

○委員長（陶山良尚委員） 船越委員。

○委員（船越隆之委員） 先ほどの工事請負費の中のこの9,000万円……。

○委員長（陶山良尚委員） 何ページ。

○委員（船越隆之委員） 9ページ。

○委員長（陶山良尚委員） 9ページに戻って。

○委員（船越隆之委員） 真ん中の工事請負費の分ですね。先ほど木村委員がおっしゃっておったマンホールの改良工事の分ですね。これ、前はマンホールは太宰府のあれに替えると言っていましたよね、きれいなやつに。あれの工事金とは別ですか、これ。あれは入ってないですかね。

○委員長（陶山良尚委員） 上下水道施設課長。

○上下水道施設課長（古賀良平） ご質問のカラーマンホールにおきましては、昨年10月に3か所

設置をいたしまして、先ほど上下水道課長が答弁をいたしましたように、それに伴いまして上下水道課のほうにおきましてマンホールカードを作成する準備をいたしております。完成後、その配布状況等や、ホームページや広報等で市民の皆様や観光客の皆様等のご意見等を参考にしながら、今後カラーマンホールを新たに設置するかどうかを検討していきたいというふうに考えております。

以上でございます。

○委員（船越隆之委員） ありがとうございます。

○委員長（陶山良尚委員） 木村委員。

○委員（木村彰人委員） ちょっと関連して、マンホール蓋の改良工事がありますけれども、これ、古くなったマンホール蓋を替えていくんだと思うんですが、ちなみにこれ、すごくマンホール蓋って数が多いと思うんですが、調査の状況ってもう全て把握しているんですか。

○委員長（陶山良尚委員） 上下水道施設課長。

○上下水道施設課長（古賀良平） マンホールは市内で約1万2,000か所ございまして、それを随時、先ほど言いましたように計画に基づいて調査しながら改良のほうを行っていきたいと思っております。

以上でございます。

○委員長（陶山良尚委員） 木村委員。

○委員（木村彰人委員） 確かにすごい数があるんで、調査するのが大変だと思いますが、これ、新聞記事で見たんですけども、今マンホール蓋は、それこそデザインマンホールという形で非常に注目されていますけれども、調査自体も、実はマンホール蓋に興味がある方に情報発信すると、個人で位置情報とマンホールの写真を撮って、それを集約すると、それだけで3日間どこかの市で全てのマンホール蓋が状況が分かったということがありまして、だから本市も1つ1つ業務委託とか、職員の方が見て回るよりも、そういうことをやったら、もう数日で全てのマンホールの状態を写真つきで、位置情報も含めて集約できるんで、すごく画期的だなと思ったんですけども、そこら辺は何か検討されていますか。

○委員長（陶山良尚委員） 上下水道施設課長。

○上下水道施設課長（古賀良平） 先ほど委員おっしゃった分は、今後のうちのほうの検討課題として、貴重な意見として取り入れていきたいと思っております。

以上でございます。

○委員長（陶山良尚委員） ほかにはありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは次に、11ページの下水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、12ページから15ページまでの給与費明細書について質疑はあり

ませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 次に、16ページの債務負担行為に関する調書について質疑はありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 次に、17ページから19ページまでの令和3年度下水道事業予定損益計算書、下水道事業予定貸借対照表について質疑はありますか。

小島委員。

○委員(小島真由美委員) 有形固定資産の耐用年数のうちで今一番古いところは、大体何年ぐらいな感じなんでしょうか。

○委員長(陶山良尚委員) 上下水道課長。

○上下水道課長(田中潤一) 固定資産になりますね、有形固定資産でよろしいですかね。

下水道の分になりますので、こちらは昭和50年からが下水道の普及のほうは入っておりますので、40年ぐらいになるかと思います。

(「一番長い耐用のもの」と呼ぶ者あり)

○上下水道課長(田中潤一) 申し訳ありません。一番長い耐用年数ですね。確認してお答えします。

○委員長(陶山良尚委員) すぐ出ますか。じゃあ、待ってきます。今やられているので。

上下水道課長。

○上下水道課長(田中潤一) 申し訳ございません。一番古い分につきましては、昔の団地、都府楼団地がその中の地域でそういう排水のほうをいたしておりましたので、その分、一番古い分で50年となっております。

以上でございます。

○委員長(陶山良尚委員) ほかにはありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 次に、20ページから22ページまでの令和4年度下水道事業予定損益計算書、下水道事業予定貸借対照表について質疑はありますか。

小島委員。

○委員(小島真由美委員) すみません、貸倒引当金でちょっとお聞きしたいのが、不納欠損という形で、今コロナ禍の中で状況がどうなのかどうか、令和4年、ちょっと入ってきているみたいなんですが、そこら辺の不納欠損の状況をちょっと教えていただけたらと思います。

○委員長(陶山良尚委員) 上下水道課長。

○上下水道課長(田中潤一) 不納欠損につきましては、すみません、この分もちょっと確認してご報告させていただきます。申し訳ございません。

○委員長(陶山良尚委員) じゃあ、後ほど回答ということで、分かりました。それでよろしいで

すかね。

ほかにはありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 次に、23ページ、24ページの注記について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 以上で質疑を終わります。

ここで意見交換を行います。ご意見はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 意見交換を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) これで討論を終わります。

採決を行います。

議案第26号「令和4年度太宰府市下水道事業会計予算について」、原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

(全員挙手)

○委員長(陶山良尚委員) 全員挙手です。

よって、議案第26号は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

(原案可決 賛成17名、反対0名 午前11時17分)

○委員長(陶山良尚委員) 以上、本会議において報告します。

都市整備部長。

○都市整備部長(高原 清) 先ほどの不納欠損の件につきましては、すみません、この場ではちょっとお答えできなくて申し訳ありませんでした。後ほど皆さんのほうには文書等でご回答させていただきますと思いますが、それでよろしいでしょうか。

○委員長(陶山良尚委員) はい。

○都市整備部長(高原 清) よろしいですか、すみません。申し訳ありません。

○委員長(陶山良尚委員) 今答えたい。じゃあ、ちょっと待ってくださいね。

上下水道課長。

○上下水道課長(田中潤一) すみません、申し訳ございません。

不納欠損について、今年度分についてはまだ出ておりませんが、過去の方で申し上げますと、平成31年度の欠損額が80万8,000円、平成30年度が117万9,550円ということになっております。

以上でございます。

○委員(小島真由美委員) ちょっと金額に乖離があるかなと思って。

○委員長（陶山良尚委員） 上下水道課長。

○上下水道課長（田中潤一） すみません、資料的に今申し上げた分しか手元にございませんので、申し訳ございません。

○委員長（陶山良尚委員） よろしいですかね。

以上で予算特別委員会に付託されました案件の審査は全て終了しました。

~~~~~ ○ ~~~~~

○委員長（陶山良尚委員） ここでお諮りします。

本委員会における審査内容と結果の報告につきましては、委員長にご一任願いたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） ご異議なしと認め、委員会の審査内容と結果の報告につきましては、委員長に一任することに決定しました。

~~~~~ ○ ~~~~~

○委員長（陶山良尚委員） これをもちまして予算特別委員会を閉会します。

閉会 午前11時19分

~~~~~ ○ ~~~~~

上記会議次第は事務局長の記載したものであるが、その内容が正確であることを証するためここに署名します。

令和4年5月16日

太宰府市予算特別委員会委員長 陶 山 良 尚